



『ピースプロジェクト』活動報告書

NPO 法人『ピースプロジェクト』
代表理事 加藤勉

この報告書は 2011 年の東日本大震災以降、『ピースプロジェクト』としての活動を記しています。

活動開始は 2011 年 3 月 13 日認定 NPO 法人『難民を助ける会』の一員として物資配布、障害者施設の安否確認作業からスタートしました。

『ピースプロジェクト』としての活動は 3 月 31 日から、スタッフ、道具がないなかでの活動で最初は外部団体の援助を受けながらの活動開始でした。

NPO 法人となったのは 2011 年 10 月です。それ以前は任意団体としての活動となります。

それらの具体的な活動内容が次頁から記載されています。

本活動報告書は 2015 年 1 月から 2015 年 12 月 31 日までの活動記録です。

皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

【『ピースプロジェクト』活動報告書】

2015年2月8日(日)

福島県飯舘村主催『いいたてふれあい集会 2015』に参加しました。

場所：福島市『福島県文化センター』

(受益者数：1,500 人)

福島県文化センターで行なわれた「いいたて村民！ふれあい集会」に参加してきました。いまだ全村避難が続く飯舘村の村民の方々が、年に1度再会する村主催のイベント「ふれあい集会」。はやいもので今年で3回目のお手伝いになります。私たちがお手伝いさせていただいた『子ども再会ひろば』には、昨年、一昨年も顔を出してくれたちびっこもいて、私たちにとっても一年ぶりに再会の場になっています。

私たちが用意した迷路やフワフワ遊具で汗だくになるまで遊び、時計の色塗りワークショップやプロ音楽家による演奏会等盛りだくさんな内容に皆さん満足していただいたようです。ラストのビンゴ大会も大盛り上がりでした。

再会の場であるふれあい集会は帰村まで続くのかもしれませんが。

私たちとしては、これからもできる限りのお手伝いしていきたいと思っています。

[illegible]

2015年3月28日（土）、29日（日）

『TOKYO OUTSIDE FESTIVAL2014』に参加しました。

場所：東京都新宿中央公園

快適生活研究家田中ケン氏率いる『ダディーズ・オピニオン』主催のアウトドアイベントに参加して『ピースプロジェクト』の活動紹介並びに協力各社からご提供いただいた物品（Tシャツ等）を販売し活動資金に充てました。2日間の募金は134,300円になります。



2015年3月30日（月）

南相馬市を訪問しました。

目的は5月5日に行う『子どもまつり』の会場視察と夏に行う『軽井沢サマーキャンプ』の打ち合わせです。

場所：南相馬市『高見公園』、『南相馬道の駅』、NPO 法人南相馬こどものつばさ



2015 年 4 月 18 日（土）、19 日（日）

イタリアのサマーステイ『オルト・ディ・ソーニ 2015』に参加希望の福島県の子どもたちとの面接を行いました。

主催：オルトディソーニ、

共催：NPO 法人『ピースプロジェクト』

後援：南相馬市、南相馬市教育委員会

場所：福島県福島市『青少年会館』

相馬市『はまなす館』

（受益者数：89 人）

今年もイタリアのサマーステイに参加してくれる子どもたちを選出するための面接を 2 日間行いました。は去年の参加者の口コミが効いたのか特に相馬市からの応募が目立ちました。今年は福島県の中通りまで募集要項を配布し、地元 FM ラジオ等での告知が効果を発揮し、より広い地域からたくさんの応募がありました。

面接は 18 日に福島中通りを対象に青少年会館、19 日を浜通りを対象にはまなす館で行い、トータル 30 組の面接を行いました。

面接の結果、小学校 3 年生から 6 年生の男女 16 名の参加が決定しました。



2015 年 5 月 5 日（火曜祝）

『子ども祭り 2015』を開催しました。

場所：福島県南相馬市『高見公園』

時間：午前 10 時～午後 2 時

主催：『ピースプロジェクト』、

後援：南相馬市教育委員会、協力：NPO 法人南相馬こどものつばさ、認定 NPO 法人 AAR

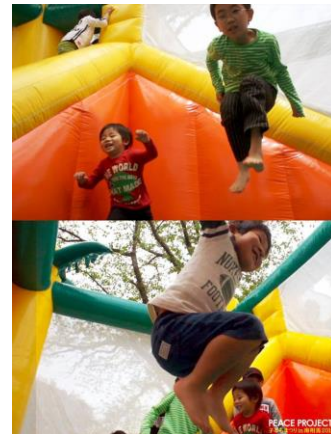
ジャパン、サンエックス株式会社

（受益者数： 1,200 人）

『ピースプロジェクト』恒例の『子どもまつり』も今年で 4 回目となりました。今年は昨年に続いて南相馬市での開催となります。今年は南相馬市教育委員会の後援、NPO 法人南相馬こどものつばさの協力を得ることができ、高見公園というひじょうに便利のよい、広い場所を確保することができました。

事前に 4000 枚のチラシを配布し、福島民友日報や FM ラジオでの告知が功を奏し、予想以上の 1200 名に参加していただきました。

フワフワ遊具、スーパーボールすくい、ミニボウリング、ゴルフゲーム、輪投げ、焼きそば屋台、玉こんにゃく屋台、ビンゴゲームを行いました。子どもたちの楽しそうな笑顔がとても印象的な一日でした。また、昨年の軽井沢キャンプに参加してくれた子どもたちも大勢参加してくれました。こういった輪が永く続けていければ嬉しい限りです。



2015 年 6 月 2 日（火）

夏休みの『軽井沢キャンプ』を行うための説明会に参加しました。NPO 法人南相馬こどものつばさが主催して、全25プログラムを募集して行う説明会です。

今年は南相馬市桜井市長にご挨拶いただき、また応募希望の皆さんは会場に入りきらないほど多数お越しいただき、とても熱気あふれる説明会となりました。

場所：南相馬市鹿島区万葉ふれあいセンター

時間：午後7時～

（受益者数：500 人）



主催者代表の西さん



登壇して挨拶される南相馬市桜井市長



この後の参加者募集でも『ピースプロジェクト』のキャンプは一次募集で定員に達し、抽選で参加者が決められました。

2015年6月21日（日）

イタリアのサマーステイ『オルト・ディ・ソーニ 2015』の参加者オリエンテーションを開催しました。

場所：福島市青少年会館

時間：午前9時30分～11時30分

（受益者数：54人）

今年のサマーステイに参加する子どもたちを集めてオリエンテーションを行いました。

今年の開催概要は下記の通り、

開催期間：2014年7月26日（日）～8月22日（土）

参加者：小学3年生～6年生の男女16名

開催場所：イタリア、サルディーニャ島

今年はイタリアから井口かはるさん、全行程同行していただく久村さんご夫妻、昨年のステイに参加してくれた荒木君、大黒さんにもご参加いただき、中身の濃い説明会を行うことが出来ました。

参加する子どもたちからは「魚釣りは出来ますか」「お小遣いはどのくらい必要ですか」等熱心な質問が多数寄せられました。



2015 年 7 月 10 日（金）

夏休みの『軽井沢キャンプ』の説明会を開催しました。今回も多数の応募をいただき、抽選で 18 名の子どもたちが参加しれることになりました。

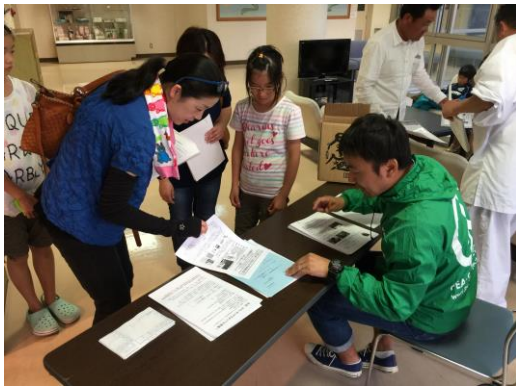
親子で説明会に参加してくれた子どもたちは、今年から追加したアクティビティ『フォレストアドベンチャー』の説明に歓声をあげていました。

参加する子どもたちからは「川で釣りが出来ますか？」「どんな虫がいますか？」「雨が降ったらどうなりますか？」等々たくさんの質問が寄せられました。

場所：南相馬市鹿島区万葉ふれあいセンター

時間：午後 7 時～

（受益者数：50 人）



2015 年 7 月 11 日 (土)

ワイン業界の方々が中心となって東日本震災支援活動を行っている『ワインエイド 2015』に参加してスピーチ、募金活動をさせていただきました。

『ピースプロジェクト』からは代表の加藤が福島県沿岸部の子どもたちの現状をお話しさせていただき、こういったプロジェクトの意義を説明させていただきました。参加していただいた方から 75,205 円ものご寄附をいただきました。

場所：東京都新宿区『アグネスホテル』

時間：午後 7 時～

(受益者なし)



2015 年 7 月 25 日（土）

福島県川俣町で恒例『土用のうなぎ炊き出し』を実施しました。

2011 年の陸前高田市から例年続いている『うなぎ炊き出し』は『ピースプロジェクト』の恒例行事となりました。今年も「うなぎを食べて暑い夏を乗り切ってもらいたい」という想いで皆さんに“うな重”を召し上がっていただきました。

場所：福島県川俣町『農村広場』

対象：川俣町からの避難者向け仮設住宅住民

協力：認定 NPO 法人 AAR ジャパン（『難民を助ける会』）

（受益者：400 人）



2015 年 7 月 26 日（日）

前日に続き福島県二本松で『土用のうなぎ炊き出し』を実施しました。

場所：福島県二本松の旧平石小仮設住宅

協力：認定 NPO 法人 AAR ジャパン（『難民を助ける会』）

（受益者：100 人）



2015年7月26日（日）～8月22日（土）

イタリアのサマーステイ『オルト・ディ・ソーニ 2015』の参加者がイタリア、サルディーニャ島での4週間キャンプを経験しました。

輝く太陽、美味しい空気、きれいな海に囲まれた健康的な環境で、畑仕事、乗馬体験、海水浴、サッカー、食事作りなどたくさんの経験を積んで、真っ黒になって帰ってきました。

主催：オルト・ディ・ソーニ（イタリア）

場所：成田空港第一ターミナル

後援：南相馬市、南相馬市教育委員会

（受益者数：16人）



2015 年 8 月 4 日（火）～6 日（木）

『ピースプロジェクトサマーキャンプ 2015』を実施しました。

これは福島県南相馬市の子どもたちを涼しい北軽井沢で 2 泊 3 日過ごすキャンプです。

場所：アウトサイドベース、群馬県北軽井沢町、（受益者 18 名）

協力：有限会社ダディーズ・オピニオン、NPO 法人南相馬こどものつばさ

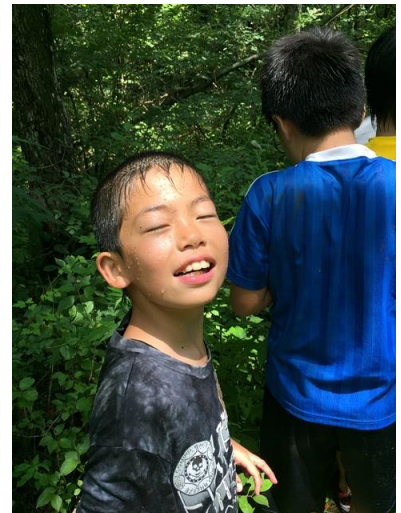
後援：南相馬市教育委員会

田中ケン氏率いる『ダディーズ・オピニオン』の協力を得て、南相馬市の子どもたち 18 名を涼しい北軽井沢のキャンプ『アウトサイドベース』で 2 泊 3 日過ごしました。

往復をマイクロバス、現地では自分たちでテントを張り（今年は豪雨でバンガロー泊）、
「出来る限り自分のことは自分でする」というコンセプトで、木登り、川遊び、スイカ
割り、花火、虫獲りなどをして思いっきり遊びました。

南相馬市の NPO 子どもの翼の協力を得て、去年の経験を活かして、より密度の高いキャンプにすることが出来たと思います。残念だったのは連日午後が豪雨でテントを張ることが出来なかったことです。

また今年はキャンプ場近くの「フォレストアドベンチャー」でフィールドアスレチックを満喫することが出来ました。



（ここまでの累計出動回数 108 回、受益者総数：46,484 人）

2015 年 9 月 11 日（金）

『関東・東北豪雨被害』に対する緊急支援を実施しました。
鬼怒川堤防決壊による洪水被害に対する緊急支援として、支援物資（Tシャツ120枚、タオル120枚、歯ブラシ160本、歯磨き粉20本）を避難場所となっている常総市豊田小学校へ緊急輸送しました。

場所：常総市立豊田小学校
（受益者 420 名）



当初、常総市役所へ電話連絡を試みましたが、常総市役所が水没した関係で電話がつながらず、直接避難所へ連絡しての緊急支援となりました。
しかしながら豊田小学校も電話がつながったりつながらなかったりで、無駄に時間をついやしてしまい、結局物資を届けることが出来たのは22時30分を過ぎてしまいました。

2015 年 9 月 16 日（水）

『関東・東北豪雨被害』に対する緊急支援を実施しました。

洪水被害を受けた常総市水海道地区において瓦礫撤去、住居清掃等の支援活動をおこないました。

この地域は小貝川に面していて、住民の皆さんは小貝川の決壊を懸念されていたところ 10 キロ以上離れている鬼怒川からの浸水に驚きを隠しきれない様子でした。

この地域は 2 メートルほどの浸水があり、洪水発生から 4 日が経過してやっと水がひいた地域です。

被災（浸水）被害にあった畳は 100 キロ近くになり、また水を吸って膨らんでいるため床から外すのも難しい状況です。

場所：茨城県常総市水海道地区

対象：S 様宅、T 様宅

支援内容：瓦礫撤去、被災物資撤去、清掃作業

作業員：2 名

（受益者 8 名）



2015 年 9 月 18 日（金）

『関東・東北豪雨被害』に対する緊急支援を実施しました。

引き続き、洪水被害を受けた常総市水海道地区において瓦礫撤去、住居清掃等の支援活動をおこないました。徐々に復旧に向けて作業は進捗していますが、高齢者宅、母子家庭など力作業を必要とする家庭においてはまったく復旧が進んでいない状況です。

この日活動したお宅では 2 メートルの浸水により冷蔵庫が倒れ、中身が腐敗して強烈な悪臭を放つという過酷な状況にボランティアスタッフが引越しになる一幕もありました。

場所：茨城県常総市水海道地区

対象：T 様宅、Y 様宅、A 様宅、S 谷様宅

支援内容：瓦礫撤去、被災物資撤去、清掃作業

作業員：6 名

（受益者 26 名）



2015 年 9 月 20 日（日）

『関東・東北豪雨被害』に対する緊急支援を実施しました。

引き続き、洪水被害を受けた常総市水海道地区において瓦礫撤去、住居清掃等の支援活動をおこないました。

この日は築3百年という古民家の被災物搬出と老人宅の被災物搬出、清掃作業を行いました。この日の最難関はS谷様宅のピアノ搬出、8人がかりでようやく搬出することができました。

場所：茨城県常総市水海道地区

対象：M様宅、S谷様宅、S川様宅

支援内容：瓦礫撤去、被災物資撤去、清掃作業

作業員：9名

（受益者 24 名）



2015 年 9 月 21 日（月）

『関東・東北豪雨被害』に対する緊急支援を実施しました。

引き続き、洪水被害を受けた常総市水海道地区において瓦礫撤去、住居清掃等の支援活動をおこないました。

この日は高齢者宅の浸水した畳の畳上げ、元大工さま宅の作業場の瓦礫撤去及び清掃作業を行いました。

場所：茨城県常総市水海道地区

対象：S 谷様宅、S 川様宅

支援内容：瓦礫撤去、被災物資撤去、清掃作業

作業員：7 名

（受益者 18 名）



常総市洪水被害に対する支援活動：

出動回数延べ 5 回、総受益者数 496

2015 年 9 月 27 日（日）

福島県福島市の『青少年会館』で『オルト・ディ・ソーニ』イタリア・サマーキャンプの報告会を開催しました。

当日はキャンプに参加した 16 人の子どもたちとその保護者に参加していただき、今回のキャンプの実施模様などを共有することができました。

キャンプに参加した子どもたちは1カ月ぶりの再会に興奮気味、ご両親は子どもたちがイタリアでどんな生活をしてきたのか興味津々で聞き入っておられました。

場所：福島市『青少年会館』（受益者：48 人）

参加してくれた子どもたちの中には、学校の校長先生から「ものすごく強くなったね」との言葉をいただいた子どももいました。この子は身体が小さく、日ごろから“いじめ”に近い暴言や無視されるなどを受けていましたが、サマーステイに参加したこと（1か月親から離れて暮らすことが出来た）で、自分に自信がつき、小さな暴言など気にしなくて済むようになったそうです。

また、複数の子どもたちが「大きくなったら今度はボランティアする側にまわりたい」という頼もしい声も聞こえました。

報告会の最後は子どもたちがサマーステイで覚えた『キセキ』を熱唱してくれました。



2015 年 9 月 27 日（日）

福島県福島市の『青少年会館』で『オルト・ディ・ソーニ』イタリア・サマーキャンプの“同窓会”を開催しました。

2012 年からサマーステイに参加した子どもたちとその保護者に参加していただき、親睦を深めるとともに、活動が継続していけるようにサポートをお願いしました。

サマーステイの卒業生の中には「私は将来イタリアの大学に行く」と言って、イタリア語を勉強している子どもがいたり、本来の目的の一つである“国際交流”が現実的になっている面もあります。

『ピースプロジェクト』メンバーとしては、これらの子どもたちが将来『ピースプロジェクト』の活動に興味を持ってくれて、活動に参加してくれ、いつかは一緒にお酒が飲める日がくるのを心から楽しみにしています。

場所：福島市『青少年会館』（受益者：40 人うちステイ参加者は 15 名）



（ここまでの累計出動回数 115 回、受益者総数：47,068 人）

2015 年 10 月 10 日（土）

福島県二本松で恒例『ふれあい芋煮会』を実施しました。

場所：福島県二本松の旧平石小仮設住宅

協力：認定 NPO 法人 AAR ジャパン（『難民を助ける会』）

提供内容：芋煮、焼きそば、サンマ塩焼き

（受益者：60 人）

『ピースプロジェクト』恒例の『ふれあい芋煮会』も今年 3 回目となります。単なる飲食物の提供から、買い出しを含めた準備作業から一緒に行うことによって、深いコミュニケーションが生まれ、被災地の方々に寄り添うことが出来ると考えています。



2015 年 10 月 11 日（日）

前日に続き福島県南相馬市で恒例『ふれあい芋煮会』を実施しました。

場所：：南相馬鹿島区寺内塚合仮設住宅

協力：認定 NPO 法人 AAR ジャパン（『難民を助ける会』）

提供内容：芋煮、焼きそば、サンマ塩焼き

（受益者：100 人）

前日に引き続き、南相馬市寺内の仮設住宅で『ふれあい芋煮会』を開催しました。

事前の聞き取り調査で「新鮮なサンマが食べたい」ということだったので、塩釜の漁港で朝あがったばかりのサンマを手配し、炭火で塩焼きにして提供しました。

「これが食べたかった」と大きな声で喜んでいただくことが出来ました。

また焼きそばも大好評で「この焼きそば、どうやって作るの教えて！！」とうれしいお言葉をいただきました。

さらに夏のサマーステイに参加してくれた子どもが駆け付けてくれて、サンマの塩焼きを手伝ってくれました。



2015 年 10 月 18 日（日）

福島県南相馬市で『富良野の美味しい野菜を食べよう』イベントに参加しました。このイベントは北海道富良野の皆さんが被災地のために現地で採れた野菜3トン（玉ねぎ、じゃがいも、ニンジン）を提供するために開催されています。『ピースプロジェクト』は今年から側面サポートという形で参加することになりました。

当日は快晴で500袋用意した野菜セット（じゃがいも、人参、玉ねぎなど）もあっという間になくなるほど大盛況。富良野の野菜をつかった「かき揚げうどん」も大好評でした。

場所：：南相馬鹿島区男山八幡神社

協力：北海道富良野の有志一同

提供内容：子ども広場において、スーパーボールすくい、輪投げ遊び、ビンゴゲーム
（受益者：500人）



2015 年 12 月 23 日（水祝）

南相馬市鹿島区の小池原畑仮設住宅で、恒例の年末餅つき大会を行いました！

場所：：南相馬市鹿島区寺内塚合仮設住宅

協力：認定 NPO 法人 AAR ジャパン（『難民を助ける会』）

提供内容：餅つき（雑煮、あんこ餅、きなこ餅、焼きそば、ビンゴゲーム）

（受益者：40 人）

仮設のお母さんたちが朝から腕を振るって絶品の雑煮やお汁粉などをつくってくださり、つきたてのお餅を入れて、みんなでお腹いっぱい食べました。

ここの仮設では、先月、芋煮会を行ったのですが、僕たちスタッフが食事をする事ができないほどの大盛況でした。

そんな僕らを心配して、この日はお母さんたちが手作りおにぎりを 20 個も用意してくださっていました。そんなお心遣いが本当に嬉しかったです。

別れ際、「いいお年を～」と言いながら、僕らの車を追いかけてまで手を振ってくれたお母さんたち。

来年は、今年よりもっともっといい年になることを願いつつ、来年もまた遊びにきたいと思います。また、当日の餅つき大会の様子が、夕方の「みんなのニュース」で放送されました。



2015 年の出動回数 24 回、受益者総数：5,211 人）

2015 年 12 月 31 日までの累計出動回数 120 回、累計受益者総数 47,768 人

